

平成29年度 第1回手上げ型交付金 採択事業一覧

No.	要望額	減額	査定額	事業名	組織名	事業内容	採択
1	2,975千円	270千円	2,705千円	移住交流促進事業	高川地域づくり会	「お試し移住専用住宅」を活用して、お試し移住者や移住者の募集及びPR活動を行う。最長1年間無償で移住希望者にお試して貸し与えることで移住定住につなげる。またHPやSNSによる情報発信、都市部への移住フェア等の広報活動を積極的に行う。	○
2	2,669千円	180千円	2,489千円	高川発!四国初の西予フットパス整備事業	高川地域づくり会	地域に残る歴史的な往還やジオスポットを繋ぎ、保存・活用することで、移住定住事業・桃源郷プロジェクトと連携し、交流人口増加による移住や経済効果などへの効果をもたらすフットパスによる新たな地域づくりを行う。	○
3	2,660千円	405千円	2,255千円	桃源郷の里づくり事業	高川地域づくり会	2年後に開催(予定)する桃源郷まつりに向けて、耕作放棄地を利活用した桃苗を植栽を行う。「桃源郷里づくり事業」を継続し、また新たなお花見スポット等を整備することで交流人口の増加に努める。	○
4	3,000千円	3,000千円	0千円	森の広場プロジェクト	野村地域自治振興協議会	地元にとって当たり前の風景、環境、文化、施設を見直すことで、地域資源の新たな掘り起しを行い、地元の魅力を地域づくり独自の情報発信する。野村農業公園「ほわいとファーム」付近の山を整備し、大人から子供まで楽しめるイベントを開催。	
5	3,000千円	788千円	2,212千円	ビジターセンターの設置を柱とした観光振興及び人材育成	野村地域自治振興協議会	活動拠点を整備し、観光ガイドの育成、情報発信、地域資源の活用などを実践することで行政に依存しない組織づくりを行う。	○
6	1,400千円	480千円	920千円	自伐林業家の育成及び推進	野村地域自治振興協議会	木材価格の低迷、林業家の高齢化、後継者不足といった林業の衰退に歯止めをかけるべく、林業家を育成や山林所有者とのマッチングを図り雇用創出、IJUターン者の移住定住促進、山林整備を図る。	○
7	1,566千円	0千円	1,566千円	地域塾プロジェクト	野村地域自治振興協議会	入学者数の減少が著しい野村高校において生徒の確保が重要課題といえる昨今、高校の魅力化を図るため、地域塾を開講する。学力向上を視野にIT教育を積極的に導入。また、地域住民を講師として迎えるなど地域学を学ぶ機会を与え人財育成を図る。	○
8	3,000千円	3,000千円	0千円	ゲストハウス設置による移住者促進及び人材育成	野村地域自治振興協議会	都市部からの移住者を呼び込むため、空家を改修し短期的な移住体験も可能なゲストハウスを設置して交流人口の増加を図る。	
9	3,000千円	400千円	2,600千円	明間を「集い・学び・結び」元気に暮らせる地域づくりPT	明間地域づくり会	名水百選の地である観音水を活用して、水車のからくりの里づくりや「そば・わさび」の栽培加工販売を行うことで地域の元気を取り戻す。	○
10	1,530千円	1,530千円	0千円	田之浜楽校事業	大崎振興会	小学校跡地を活用し、田之浜楽校を開校。老若男女が集い交流できる場を提供し、体験授業をなどを開催することで、地域のコミュニティの拠点とする。	
11	2,158千円	2,158千円	0千円	野福峠の桜並木保存計画	俵津スマイル	愛媛八勝十二景に選定されている野福峠も老木(70年以上を過ぎた)が多く、テングス病や道路改良による伐採によりその数が減少傾向にある。その地域の財産である景観を将来にわたって守り続けるため、美化・保全活動を行う。	
12	2,265千円	356千円	1,909千円	閉校をバネとした地域の活性化事業	かりとりもさくの会	多様な主体(団体等)が協働して、小学校跡地を地域づくりの拠点として、幼児から高齢者が笑顔で生きられる地域づくりを目指し、子育て支援や高齢者の生きがいづくり等の活動を実施する。また、自立継続的に運営するため地域づくりの事務局としての機能を備えた組織の設置を目指す。	○
13	1,499千円	0千円	1,499千円	地域外との協同による景観の活用と保全へ向けた取り組み事業	かりとりもさくの会	狩浜地区の国に重用文化的景観選定後を見据え、景観資源を最大限活用する取り組み活動を検討する。人口減少を鈍化させるため、東洋大学との連携し、空家対策や交流人口の増加を図るための施策検討を行い、住民主体で実践できる体制を構築する。	○
14	1,800千円	418千円	1,382千円	ただいま計画	多田だんだんプロジェクト	古来より生活の基盤となっていた稲作文化に基づき、季節ごとの行事を計画し、新たな体験や技術の伝承をはじめ、地域内外の住民と交流を深めることができる催しを開催する。また、昨年度の取組み成果である多田酒のブランド確立を目指す。	○
15	482千円	0千円	482千円	健康寿命を延ばす運動の推進	田之筋地区地域づくり協議会	高齢者を対象とした健康促進事業や栄養講座などを開設し、日常生活を自立して元気に過ごせる健康寿命と平均寿命を延ばし、医療費の減少に努める。	○
16	600千円	0千円	600.0千円	高齢者の生活応援～買物弱者対策～	田之筋地区地域づくり協議会	高齢化が顕著な地区において、商業地域までの地理的な条件から買物弱者が多く存在する課題を解決するため、企業組合と連携して商品の配達や店舗までの顧客送迎サービスを充実し、高齢者等に優しい地域づくりを目指す。また、同活動に併せて店舗にサロンコーナーの創設による憩いの場設置や訪問対話や困りごと相談などの対応を行っていく。	○
17	660千円	0千円	660千円	田之筋ええとこ再発見	田之筋地区地域づくり協議会	2～3年の準備期間として、地域資源を活用した地域活性化策を調査・研究、検証するとともに地域づくりを担う人材の掘り起しや育成を行い、地域愛を育む。	○
18	365千円	0千円	365千円	レンゲの里づくり事業	石城ロマンの里応援隊	地元産の色の濃いレンゲにこだわり、その種の栽培・採取し、市観光協会と連携してレンゲ祭りの会場中心に播種し、レンガが咲いている圃場を増やすことで観光客の増員を図り知名度を上げる。また、児童とのコマ作り体験を協働することで世代間交流の場を増やしていく。	○
19	579千円	0千円	579千円	石城平野のわらぐろを守る事業	石城ロマンの里応援隊	「宇和わらぐろの会」の構成員の高齢化による活動の継続が危ぶまれる中、先人の知恵であるわらぐろを地域づくりがその活動を引継ぎ後継者の育成に取り組む。	○
20	1,751千円	1,751千円	0千円	伊賀上ロマンの里づくり会	宇和地域づくり協議会	自然環境を守ろうと耕作放棄地をビオトープへ変化させ、農業体験や収穫祭のどの催しを開催することで地域住民や近隣地域住民との交流を深め地域の連帯感を強化する。また、住民の憩いの場を設け、地域コミュニティを活性化させる。	
	36,959千円	14,736千円	22,223千円				